

平成 21 年 1 月 30 日

各 位

東京都文京区白山五丁目 1 番 3 号

株式会社ビーマップ

代表取締役社長 浅賀 英雄

(大証ヘラクレス：4316)

問合せ先：経営企画部長 大谷 英也

(電話 03-5842-5033)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年10月31日に公表しました平成21年3月期の通期業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 21 年 3 月期通期業績予想数値の修正（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

(1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	純利益	1株当たり 純利益
前回発表予想 (A)	1,154	8	11	△125	△3,893 円 11 銭
今回修正予想 (B)	1,025	△99	△104	△264	△8,222 円 24 銭
増減額 (B - A)	△129	△107	△115	△139	—
増減率 (%)	△11.1	—	—	—	—
(ご参考) 前期 (平成 20 年 3 月期) 実績	1,007	△236	△243	△422	△13,165 円 51 銭

(2) 個別

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	純利益	1株当たり 純利益
前回発表予想 (A)	846	18	22	△326	△10,156 円 07 銭
今回修正予想 (B)	762	△59	△61	△431	△13,423 円 44 銭
増減額 (B - A)	△84	△77	△83	△105	—
増減率 (%)	△9.9	—	—	—	—
(ご参考) 前期 (平成 20 年 3 月期) 実績	740	△114	△111	△386	△12,049 円 40 銭

2. 修正の理由

(1) 連結

平成 21 年 3 月期につきましては、下期に入り大型の受注予定案件が大幅な時期延伸となったことで、売上の減少が発生すると共に、当期の利益率が低下することが見込まれます。

また連結子会社においては、上期より予算の未達が発生していましたが、下期に入っても状況の改善は厳しい見込みであります。このような状況から、第 3 四半期の結果と現在の事業環境を踏まえて、通期の業績予想値の修正を行うことと致しました。

なお、グループ子会社につきましては、現在の事業状況に合わせて、既にのれんの前倒し償却などを行っておりますが、現在、さらに不採算会社の整理を含めた経営改善策を進めております。

(2) 個別

平成 21 年 3 月期につきましては、上期までは概ね計画通り推移していましたが、下期にはいり、モバイル事業分野において、予定していた複数の大型案件の受注が期ずれとなったため、原価率の増加を招きました。

また、ソリューション事業分野において、重点事業として注力したメタデータ関連事業の立ち上がりが遅れ、昨年度並みの実績に落ち着く見込みとなりました。

この結果、全体として利益率の大幅な低下に繋がったため、通期の業績予想値の修正を行うことと致しました。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

以 上